

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - ① 研修会「中・高生の学びなおしを支援する」申込みはお早めに！
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
 - ① 高崎健康福祉大学公開講座「子どもの貧困に立ち向かう！」
 - ② 青少年育成事業団「進路相談会」のご案内
 - ③ ぐんまの家庭教育応援フォーラム
 - ④ ひきこもり支援講演会「CRAFTを応用した家族のかかわり」
- 3) 民間活動団体等の紹介
 - ① NPO法人 日本ゲートキーパー協会

1 研修会「中・高生の学びなおしを支援する」申込みはお早めに！

県子ども・若者支援協議会では、令和元年度「県・市町村青少年相談担当職員研修会」を下記のとおり開催します。

9月から参加申込みを受け付けています。会場の都合で定員になり次第に申込みを終了させていただきますのでご了解ください。希望される方は添付の申込書に記入のうえ、お早めに連絡ください。

【研修会】

日時：令和元年12月26日（木）13:00～

会場：群馬県公社総合ビル ホール（前橋市大渡町1-10-7）

テーマ：

『不登校・ひきこもり状態から一歩前へ進める
～ 中・高生の「学びなおし」を支援する ～』

内容 進行役 石川京子氏（NPO法人リンケージ理事長）

①対談

テーマ 「不登校生が抱える不安感と、その対応」

ゲスト みどりクリニック院長 鈴木 基司氏

②パネルディスカッション（第1部）

テーマ 「中・高の不登校生が抱えている不安」

パネリスト

県立太田女子高校 養護教諭 二渡 美典氏

さくらんぼの実る頃 代表 湯浅 やよい氏

③パネルディスカッション（第2部）

テーマ 「多様な学び方ができる高校等の実態」

パネリスト

県立前橋清陵高校 副校長 小瀧 和人氏

群馬県私立通信制高校等連絡協議会 丸山 昌利氏

定員 300人（先着順）

申込み方法など詳細は別添実施要項等をご覧ください。

2 10/26 高崎健康福祉大学公開講座「子どもの貧困に立ち向かう！」

高崎健康福祉大学人間発達学部子ども教育学科（藤龍祭企画）では一般市民を対象に公開講座を開催します。

第1部では、行政と実践現場が連携して先駆的な取組をしている沖縄県南風原町の支援について講演をしていただきます。

第2部では、県内で生活・学習支援や子ども食堂等、居場所づくりを行っている民間団体、貧困対策に取り組む行政担当者に参加していただき、現場の課題や行政との連携について意見交換を行います。

【公開講座】

日時：10月26日（土）13:30～17:00

会場：高崎健康福祉大学人間発達学部8号館206大会議室
（高崎市中大類町58-2 TEL 027-352-5558）

内容：子どもの貧困に立ち向かう！

ー 切れ目ない支援・隙間のない支援を目指して ー

第1部 講演 13:40～15:15

前城 充氏（沖縄県与那原町政策調整監
前南風原町こども課長）

仲本かなえ氏（一般社団法人 カナカナ代表）

第2部 パネルディスカッション 15:30～16:50

コーディネーター 岡本菟子（子ども教育学科）

パネラー

小暮 知美氏（県子育て・青少年課）

丸茂ひろみ氏（社会福祉法人 みどの福祉会）

酒井 清氏（大泉町福祉課）

前城 充氏

仲本かなえ氏

参加 参加費無料：定員100名 10月24日締め切り
申込みは大学HPの下記から行えます

<https://www.takasaki-u.ac.jp/contribution/center>

3 | 10/27 青少年育成事業団「進路相談会」のご案内

群馬県青少年育成事業団では、将来のことで悩んでいる若者のための「進路相談会」（無料）を開催しています。

高崎会場（高崎市教育センター 高崎市足門町1678-1）

10月27日（日）13:30～ オリエンテーション

14:45～16:20 各関係機関による相談

<相談内容例>

☆高校を中退してしまった。どうしたらいい？

☆不登校やひきこもり等から抜け出したい

☆わが子なのに、どう接してよいかわからない

☆通信制高校、単位制高校等のことについて知りたい

などの相談に応じます。

相談機関など詳細は添付資料をご覧ください。

4 | 11/16 ぐんまの家庭教育応援フォーラム

ページ(2)

県教育委員会では、家庭教育支援関係団体の連携促進に向けて、支援実践者の講演や地域で活動する支援チームの取組などを参考にしながら家庭教育支援の具体的な取組を考えるフォーラムを開催します。

【フォーラム】

日時 11月16日（土）13:30～16:15

会場 県生涯学習センター 多目的ホール（前橋市文京町2-2-22）

内容

（1）基調講演

演題：「つながりが創る豊かな家庭教育」

～家庭教育支援関係者の連携・協働を一步進めるために～

講師：栗林 知絵子 氏

（NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク）

（2）パネルディスカッション

テーマ「家庭・学校・地域の連携による家庭教育支援の推進

～ともに、となりで、いっしょに支えるために～」

パネリスト

家庭教育支援チーム代表、

学校支援ボランティアコーディネーター他

進行役：県教委生涯学習課

詳細は、県生涯学習センターのHPをご覧ください

<http://genki365.net/gnkg01/pub/sheet.php?id=409012>

5 11/24 ひきこもり支援講演会「CRAFTを応用した家族のかかわり」

ひきこもり経験者・家族が仲間とともに明るく前向きに歩き、学び・成長することを目的とする団体、KHJ群馬「はるかぜの会」では、ひきこもり支援講演会を開催します。

【ひきこもり支援講演会】

日時：11月24日（日）13：30～16：30

会場：県庁昭和庁舎26会議室

演題：「CRAFTを応用した家族のかかわり 第4回」

－先回りをやめる、家族心身のメンテナンス－

講師：田口 ゆりえ氏

KHJ埼玉けやきの会代表 ピアサポ養成研修講師

対象：家族および関心のある方

【パーティの会】

日時：11月24日（日）13：30～16：30

会場：県庁昭和庁舎25会議室

内容：本人・経験者の居場所活動

<申込み、お問い合わせ>

KHJ群馬はるかぜの会 TEL 080-9373-4760

harukazenokai.gunma@au.com

KHJ全国ひきこもり家族会連合会活動の詳細はHPをご覧ください。

<http://www.khj-h.com>

6 | 民間活動団体等の紹介 NPO法人「日本ゲートキーパー協会」

ゲートキーパー（Gatekeeper）とは、身近な人の自殺の危険を示すサインに気づき、その人の話を受け止め、必要に応じて専門の相談機関につなぎ、見守る、言わば「命の門番」に位置づけられる人です。

私たちは、「みんながゲートキーパープロジェクト」として、多くの方々に”味方になりきるコミュニケーション”を身に付けていただくための、ゲートキーパー養成講座を各地で開催しています。県内では、前橋会場で年2回実施するほか、各市町村や団体で実施しています。

また、群馬県障害政策課の自殺対策事業として、小・中・高校の児童生徒、大学生をはじめ、教職員や保護者向けの講座も行っています。

学校では子どもたちに「信頼できる大人に相談するんだよ・・・」と呼びかけていますが、本人の気持ちを考えると、友だち同士の声かけや、保護者や先生が子供に信頼されるようなコミュニケーションを身に着けていく必要が考えています。

活動の詳細はHPをご覧ください。
<http://gkaj.org/>



次号は、2019年11月中旬を予定しています。
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 子育て・青少年課内
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-226-2100
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>